

子どもたちの夢を育む基金に寄付！ プロとジュニアのチャリティーゴルフ！

27日（金曜）、ハイランドセンター（住所：高井戸東3-11-7）で、一般財団法人丸山茂樹ジュニアファンデーションが、「スプリングキッズチャレンジ2015」を開催し集めたチャリティー協力費を全額、区の「次世代育成基金」に寄付しました。寄付金の贈呈式には、丸山茂樹氏などプロゴルファー10名も参加しました。

一般財団法人丸山茂樹ジュニアファンデーションは、プロゴルファーの丸山茂樹氏が、2000年に設立した団体で、たくさん子どもたちにゴルフというスポーツを知ってもらい、次世代のゴルファー育成や、ゴルフを通して社会的活動の場を広げたり、自分たちの住んでいる環境について考えることを目的に活動しています。

同財団主催の「スプリングキッズチャレンジ」は、新小学校1年生から6年生を対象とするジュニアゴルフイベントで、子どもたちはプロゴルファーと一緒に、試合形式でショートコースを回ります。参加者は、参加費の代わりにチャリティー協力費として2千円を支払い、同財団が、そのチャリティー協力金を全額各種団体や基金へ寄付します。

このイベントに参加する子どもたちの多くは、ゴルフに親しむ機会があることから、「将来はプロゴルファーになりたい」とか「ゴルフツアーに参加して世界を回りたい」という夢を抱いています。同財団では、より多くの子どもたちに、夢に向かってチャレンジして欲しいという思いから、ハイランドセンターで実施した「スプリングキッズチャレンジ」の協力金を、区が、平成24年度に、子どもたちの夢を育む取り組みを行うことを目的に設立した「杉並区次世代育成基金」に寄付することとしました。

27日、ハイランドセンターで開催された「スプリングキッズチャレンジ in 2015」には、38名の子どもたちが参加しました。プロと一緒に楽しくプレーした後、表彰式が行われ、各学年上位1位と2位の子どもたちが、丸山氏らから嬉しそうにメダルを受け取っていました。

表彰式の後には、贈呈式が行われ、子どもたちの活動のために活用してほしいという思いとともに、区は、同財団理事の内藤雄士氏から、寄付金を受け取りました。



【問い合わせ先】

保健福祉部児童青少年課
総務部広報課

TEL：3393-4760（代表）
TEL：3312-2111（代表）